

## <農林水産政策局>

	R 3	R 2	
<b>農林水産総務課</b>			
<b>I 農業総務費</b>			
1. 農業委員会等運営事業 ⒺⒻ	139,747	123,831	農業生産力の増進及び農業経営の合理化を図るため、市町村農業委員会及び県農業会議の活動を支援するために要する経費
2. 6次産業化推進事業ⒺⒻ	162,017	213,034	農業経営の多角化を推進するため、6次産業化に取り組む農林漁業者等に対する支援体制を整備するとともに、新商品開発・販路開拓の取組や加工・販売施設等の整備を支援するために要する経費
3. 世界農業遺産推進事業 ⒺⒻ	15,089	7,571	世界及び日本農業遺産認定地域における認定システムの保全・活用の取組及び広域的な情報発信の取組や、農業遺産認定をめざす地域の取組を支援するために要する経費
4. 中山間地域等直接支払事業 Ⓔ	960,486	1,036,255	中山間地域等における耕作放棄の発生の防止と多面的機能の維持・確保を目的に、継続して農業生産活動を行う農業者等を支援するために要する経費
<b>II 農業協同組合指導費</b>			
1. 組合検査事業 Ⓔ	10,541	10,719	農業・水産業協同組合、森林組合及び農業共済組合の常例検査等を実施するために要する経費
<b>III 土地改良費</b>			
1. 中山間ふるさと・水と土保全対策事業 Ⓔ	30,062	29,842	土地改良施設及び農地の保全活動の推進と地域条件の不利な棚田地域等の中山間地域での都市住民との交流による地域住民活動等の活性化を図るために要する経費
2. 多面的機能支払事業 Ⓔ	325,614	314,790	国土保全や水源涵養などの多面的機能の維持・発揮を図るため、地域の共同活動支援及び地域資源の適切な保全管理を支援するために要する経費
<b>IV 農地調整費</b>			
1. 自作農財産管理等特別事業 Ⓔ	22,594	22,496	自作農財産の管理及び処分等に要する経費
<b>V 試験場費</b>			
1. 農林水産業競争力アップ技術開発事業 Ⓔ	52,792	56,432	新品種開発や高品質安定生産、低コスト・省力化等の新たな技術開発に要する経費
2. 農林水産関係競争的資金試験研究事業 Ⓔ	59,464	55,129	農林水産省等の外部機関の競争的（公募型）研究資金を活用する試験研究に要する経費
3. スマート農業技術導入加速化事業 ⒺⒻ	13,451	15,274	I C Tやロボット技術等先端技術を有するメーカー等と連携した実演会やスマート農業実践塾の実施など、生産現場でのスマート農業の推進に要する経費

## 食品流通課

### I 農業振興費

1. 県産品販路開拓コーディネートネット事業 ㊦㊧	71,678	26,830	百貨店・高級スーパー等を中心に県産品の販路拡大を図るとともに、あらゆる県産品をすぐに購入できるポータルサイトの開設やeコマースを活用した新たな取組への支援など多様な販売促進に要する経費
2. わかやま紀州館運営事業 ㊦	15,183	15,183	東京有楽町にある和歌山県アンテナショップから首都圏において広く県産品を情報発信するために要する経費
3. 国内大型展示会出展事業 ㊦	32,431	32,600	県産農水産物・加工食品の流通促進のため、国内最大級の国際見本市等に出展するために要する経費
4. 和歌山県農水産物・加工食品輸出促進事業㊦㊧	49,053	345,365	県産農水産物・加工食品の海外販路開拓を図るとともに、食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備の支援に要する経費
5. わかやまブランド支援事業 ㊦	5,329	6,579	アドバイザーを活用した販路開拓支援、中間加工食材等の製品開発支援及び商標監視に要する経費
6. 高級ブランド新構築事業 ㊦	17,551	18,650	大企業とのコラボやJ Aグループとの協働により、本県食材のブランドイメージを全国に発信するとともに、美容を切り口とした県産食材の研究・情報発信を行うために要する経費
7. 「おいしい！健康わかやま」定着PR戦略事業 ㊦	2,980	3,980	イメージキャラクターの起用やマスメディア対策等により、県産食材の機能性PRや「おいしい！健康わかやま」のイメージ定着に要する経費

## 農業農村整備課

### I 土地改良費

1. 国営造成施設管理事業㊦	28,055	26,533	国営十津川紀の川土地改良事業で造成した施設の維持管理費負担に要する経費
2. 国営事業等負担金事業㊦	999,058	1,013,168	国営事業（国営総合農地防災事業和歌山平野地区）にかかる負担金、国立研究開発法人森林研究整備機構が実施した農用地総合整備事業にかかる償還に要する経費
3. 国営造成施設管理体制整備促進事業 ㊦	68,626	68,626	農業水利施設の多面的機能の発揮等について、地域における取組を促進する観点から、県が市町村と連携し、土地改良区の管理体制整備を図るために要する経費
4. 県営畑地帯総合整備事業 ㊦	21,000	—	畑地帯において、農業経営の合理化を図るため、生産基盤の整備を総合的に実施するために要する経費
5. 県営中山間総合整備事業 ㊦	451,500	184,800	中山間地域の農村の活性化を図るため、生産基盤の整備を総合的に実施するために要する経費
6. 基幹水利施設ストックマネジメント事業 ㊦	42,000	63,000	施設の長寿命化の観点に立ち、的確な施設の予防保全を実施し、ライフサイクルコストの低減と施設管理の合理化を図るために要する経費
7. 県営中山間地域ほ場環境整備事業 ㊦	63,000	63,000	中山間地域における営農上の懸案解決や農地流動化を促進し、産地維持を支援するための基盤整備に要する経費
8. 県単小規模土地改良事業 ㊦	86,089	92,152	国の採択基準に満たない農道整備、かんがい排水、ため池保全、ほ場整備等を実施する団体への助成に要する経費
9. 県営水利施設等保全高度化事業 ㊦	105,439	492,473	農業水利施設の合理化・省力化等整備に要する経費
10. 県営農業基盤整備促進事業 ㊦	101,850	117,600	地域の実情に応じた迅速かつきめ細かな農業基盤の整備を実施し、担い手への農地集積の加速化、生産効率の向上、農業競争力の強化を図るとともに、耐用年数を迎える施設の適切な保全管理を行うために要する経費

	R 3	R 2	
11. 団体営農地耕作条件改善事業 (補)	37,875	48,125	耕作条件の改善を図り、農地中間管理機構による担い手の集積・集約化や高収益作物への転換を促進させるための農業基盤の整備を行う市町村への助成に要する経費
12. 団体営農業水路等長寿命化事業 (補)	25,960	34,375	農業水利施設が将来にわたってその機能を安定的に発揮できるよう、施設の長寿命化に資するハード整備やソフト対策を実施する市町村への助成に要する経費
13. 県営土地改良施設突発事故復旧事業 (補)	10,500	10,500	突発的な事故により機能の低下、喪失が生じた土地改良施設の機能回復に要する経費
14. 団体営土地改良施設突発事故復旧事業 (補)	6,250	6,250	突発的な事故により機能の低下、喪失が生じた土地改良施設の機能回復を行う市町村への助成に要する経費

## II 農地防災事業費

1. 県営ため池等整備事業 (補)	687,018	1,702,481	災害を未然に防止するため、老朽化したため池等を整備して施設の機能回復を図るために要する経費
2. 地すべり防止対策事業 (補)	15,750	164,469	地すべり地域内の承水路・排水路等の整備に要する経費
3. ため池調査事業 (補)	403,239	320,953	ため池の事業計画策定や劣化評価及び減災対策に資するハザードマップ作成等に要する経費
4. ため池保全体制支援事業 (補)(甲)	12,800	10,620	主要なため池のパトロール、ため池の点検・管理能力の向上、水難事故防止及び保全活動の啓発・普及に要する経費
5. 中山間総合農地防災事業 (補)	36,750	52,500	中山間地域において、農用地・農業用施設の災害を未然に防止するため、老朽化したため池や農業用排水路、農地保全上必要な土留を総合的に整備するために要する経費
6. 団体営ため池等整備事業 (補)	99,166	130,581	災害を未然に防止するため、老朽化したため池等の整備や旧農業用ため池の廃止等を実施する市町村への助成に要する経費

## <農業生産局>

### 果樹園芸課

#### I 農業経営対策費

1. 農業活性化支援事業 (補)(甲)	1,099,415	1,093,536	農業の活性化を図るため、生産振興施設等の整備を支援するために要する経費
2. グリーンツーリズム推進事業 (補)	8,967	7,088	農林業と観光を融合したグリーンツーリズムを推進するため、体験交流施設の整備や地域による情報発信活動等を支援するために要する経費

#### II 農業振興費

1. わかやま食育推進総合対策事業 (補)(甲)	5,773	5,848	県食育推進計画に基づき、健康と食のフェスタの開催や食育実践活動への支援、和歌山版食事バランスガイドの普及活動等に要する経費
2. 学校給食での和歌山産品利用推進事業 (補)(甲)	14,416	20,145	学校給食での県産食材の使用割合を高めるため、県産農産物の提供や市町村での利用促進の取組を支援するために要する経費
3. 次世代野菜花き産地パワーアップ事業 (補)	201,511	202,376	野菜花き産出額の増加を図るため、オランダ農業をモデルとした高度な環境制御システムの導入や災害に強い施設園芸用ハウスの整備等、生産から流通、販売までの取組を総合的に支援するために要する経費

	R 3	R 2	
4. 日本一の果樹産地づくり事業 ㊦	110,893	115,913	日本一の果樹産地づくりに向けた競争力強化のため、産地と高級百貨店等マーケットが連携し、戦略品種の早期産地化を目指した改植・高接の促進や輸出産地の育成、マルチ栽培・スマート農機の導入等生産対策の強化を図る取組を総合的に支援するために要する経費
<b>III 農作物対策費</b>			
1. 生産調整推進対策事業 ㊦㊧	40,517	38,175	需要に応じた米生産及び国の「経営所得安定対策」の推進に要する経費
2. 野菜価格安定事業 ㊦	17,163	13,110	野菜供給の安定と農家経営の安定を図るため、市場価格の低落時に生産者に対し価格補填を行うための基金造成に要する経費
<b>IV 土壌肥料対策費</b>			
1. エコ農業推進モデル事業 ㊦㊧	7,838	9,764	土づくりを基本とした、化学肥料・化学合成農薬に過度に頼らない、環境にやさしいエコ農業の推進を図るとともに、環境保全型農業の取組を支援するために要する経費
<b>V 植物防疫費</b>			
1. 農作物病害虫対策事業 ㊦㊧	43,156	6,979	県内農産物の病害虫発生予察情報の迅速な提供及び病害虫防除技術の指導並びにクビアカツヤカミキリの被害拡大防止に向けた発生調査や防除対策の支援等に要する経費
2. 農作物鳥獣害防止総合対策事業 ㊦㊧	665,166	456,542	野生鳥獣による農作物被害を減少させるため、捕獲を重点に、防護柵の設置や狩猟者の育成、環境整備を総合的に推進するために要する経費
3. わかやま農産物安心プラス強化事業 ㊦㊧	17,590	18,855	県産農産物の安全確保を一層推進するため、直売所、農協、生産者団体等が実施する残留農薬検査等の安全・安心につながる取組を強化するとともに、消費者への積極的なPRを実施するために要する経費
<b>畜産課</b>			
<b>I 畜産振興費</b>			
1. 畜産経営指導事業 ㊦㊧	5,101	5,105	畜産農家の経営技術改善と経営安定を図るため、経営診断指導、研修会及びコスト低減のための助言等総合的な指導に要する経費
2. 家畜堆肥利用体制構築事業 ㊦	1,824	1,895	家畜ふん堆肥を有効活用するために地域内流通システムを構築し、堆肥流通の円滑化、畜産農家の経営安定、畜産環境問題の低減を図るために要する経費
3. 畜産振興総合事業 ㊦	4,026	6,651	熊野牛の改良・増頭・品質向上に資するデータ収集や養鶏・養豚、イノブタ及び養蜂等の生産振興に要する経費
4. わかやまジビエ需要拡大事業 ㊦㊧	17,169	16,148	わかやまジビエの需要拡大を図るため、首都圏での販路開拓、県内レストランや学校給食等での利用拡大に加え、県内量販店での販売促進など家庭での消費拡大を目指す取組やメディア等を通じた情報発信の強化に要する経費
5. 和牛生産拡大支援事業 ㊦	6,199	6,700	県産和牛の生産拡大を図るため、新ブランド「紀州和華牛」の推進や飲食店等が肥育農家に和牛の飼養を預託する仕組みの構築、熊野牛の品質向上の支援に要する経費
6. 畜産施設衛生管理強化支援事業 ㊦	42,174	—	畜産業での衛生管理の強化や省力化、食肉処理場でのHACCP対応を推進するため、施設整備や機器導入を支援するために要する経費

R 3 R 2

## II 家畜保健衛生費

1. 家畜伝染病予防事業 <sup>備</sup> <sup>甲</sup>	51,996	15,551	家畜伝染病の発生予防と伝染病が発生した場合のまん延防止を図るために要する経費
2. 家畜診療及び人工授精事業 <sup>受</sup> <sup>甲</sup>	25,211	60,540	家畜の疾病を予防して畜産農家の経済損失の軽減を図るとともに、優秀な種雄牛の精液を活用して畜産の振興を図るために要する経費
3. 家畜衛生技術指導事業 <sup>備</sup>	7,847	12,375	飼養規模の拡大、疾病の複雑化、畜産物の安全性確保等の家畜衛生上の課題に適切に対処するとともに、動物用医薬品の品質確保及び適正な使用を推進するために要する経費

## 経営支援課

### I 農業総務費

1. 農業経営基盤強化促進対策事業 <sup>甲</sup>	7,714	7,748	認定農業者等担い手の育成確保等の活動展開や農業サポート体制の強化に向けた活動支援に要する経費
2. 農地流動化支援事業 <sup>備</sup> <sup>甲</sup>	80,685	80,257	農地中間管理機構と各地域の農地活用協議会が連携して実施する農地流動化の取組支援に要する経費
3. 農業経営発展サポート事業 <sup>備</sup> <sup>甲</sup>	11,816	12,138	農業経営者の経営発展意欲を高めるセミナーやわかやま農業MBA塾の開催、専門アドバイザー派遣等による総合的な農業経営支援に要する経費
4. 攻めの農業実践支援事業 <sup>甲</sup>	65,628	31,232	協業組織の育成と農協の営農参画を強力に推進するため、生産拡大や販売促進、人材育成等の取組を総合的に支援するために要する経費
5. 和歌山版遊休農地リフォーム化支援事業 <sup>甲</sup>	20,000	20,000	担い手への農地集約を進めるため、農地中間管理機構が一団農地に含まれる遊休農地をリフォームし、貸付・売渡を行う取組を支援するために要する経費
6. 農業労働力確保対策事業 <sup>甲</sup>	2,515	4,544	農業の労働力不足を解消するため、JAグループと連携した求人情報発信に要する経費

### II 農業改良普及費

1. 普及活動機能強化事業 <sup>備</sup> <sup>甲</sup>	9,079	8,467	機材整備、普及指導員の研修等、普及事業を円滑に実施するために要する経費
2. 農業担い手対策事業 <sup>備</sup> <sup>甲</sup>	276,187	284,714	青年の就農喚起と定着支援、就農相談・青年農業者の資質向上支援、農業次世代人材投資事業等に要する経費
3. 地域農業再編普及活動事業 <sup>備</sup> <sup>甲</sup>	14,434	14,615	技術実証ほの設置や研修会の開催等、担い手や青年農業者等に対して普及指導員が行う指導活動に要する経費
4. 就農支援センター運営事業 <sup>甲</sup>	7,194	7,688	就農相談や研修等、担い手確保のために要する経費
5. 就農支援センター社会人課程事業 <sup>受</sup>	3,267	3,267	就農希望の社会人を実践的に訓練するために要する経費
6. わかやま版新規就農者産地受入体制整備事業 <sup>備</sup>	20,289	12,354	新規就農者の確保を図るため、「産地提案型就農モデルプラン」により産地から求める人材を発信する取組を支援するとともに、本県農業の魅力を伝える動画や様々な就農に関する情報を新規就農支援サイトで一元的に発信するために要する経費
7. <sup>備</sup> 「匠」の技術伝承事業 <sup>甲</sup>	378	—	優れた技術を次世代に伝承するため、卓越した栽培技術を持つ農業者を「匠」として認定するとともに、「匠」と継承希望者とのマッチングを支援するために要する経費

	R 3	R 2	
<b>III 農業協同組合指導費</b>			
1. 農協運営指導事業 (㊦)	1,460	1,460	農協事業運営の一層の高度化・効率化の推進及び県内小学生を対象とした農林水産業に関する啓発活動に要する経費
<b>IV 農業金融対策費</b>			
1. 農業近代化資金等運営管理事業 (㊦)	30,196	32,443	農業者等が資本装備の高度化を図るために農協等から借り入れた農業近代化資金等に対し、金利軽減措置として行う利子補給に要する経費
2. 生活営農資金等融資・管理事業 (㊦)	3,369	3,737	農林漁業者が経営安定と生活環境の整備を図るために農協等から借り入れた生活営農資金に対し、金利軽減措置として行う利子補給に要する経費
<b>V 農業共済団体指導費</b>			
1. 農業共済指導事業 (㊦)	459	459	農業共済組合の健全な運営を図るための業務指導等に要する経費
<b>VI 農林大学校費</b>			
1. 養成事業 (㊦㊦)	14,755	19,680	農業、農村の担い手養成のために要する経費
2. 研修事業 (㊦㊦)	1,064	1,078	農業の担い手育成のための研修に要する経費
3. 社会人課程事業 (㊦)	3,267	3,267	就農希望の社会人を実践的に訓練するために要する経費

## <森林・林業局>

### 林業振興課

#### I 林業総務費

1. 紀の国森林管理推進事業 (㊦㊦)	9,709	13,327	民有林に関する森林資源の現況調査・分析、データ整備、森林計画の樹立及び森林審議会の運営に要する経費
2. 林業普及指導事業 (㊦㊦)	5,816	6,078	林業普及指導員を配置し、林業技術・知識等の普及指導活動等を行うために要する経費
3. 森林・林業雇用総合対策事業 (㊦㊦)	11,132	37,117	林業労働に対する安全衛生管理体制確立を促進する取組を行うとともに、現場作業員の安全作業スキル向上研修の実施に要する経費
4. 林業担い手社会保障制度等充実対策事業 (㊦)	24,936	24,526	林業事業体の体質強化を図り、林業労働者の社会保障の充実、林業新規参入者の確保・育成を促進するために要する経費
5. 低コスト林業基盤整備サポート事業 (㊦㊦)	92,319	84,995	搬出間伐等の推進を図るため、作業道や山土場の整備と高性能林業機械等のレンタルに対する支援に要する経費
6. 農林大学校林業研修部事業 (㊦)	72,203	55,669	新規就業希望者を実践的な技術と知識を持った即戦力となる技術者に育成するとともに、既従事者のスキルアップを図るために要する経費
7. 「わかやまの森」次世代人材確保支援事業(㊦㊦)	56,838	22,729	県内での新たな林業の担い手確保のため、都市部でのプロモーションやセミナーなどの取組や農林大学校林業研修部林業経営コースの研修生支援に要する経費
8. 森の守り人支援事業 (㊦)	59,936	80,348	森林経営管理制度に基づく森林整備等を行う市町村の支援、森林整備に必要となる担い手の確保対策、森林・林業に係る共通課題に対する調査研究及び森林経営管理制度の普及啓発等の実施に要する経費

	R 3	R 2	
<b>II 林業振興費</b>			
1. 森林整備地域活動支援 交付金事業 ㊦	22,172	22,172	森林の多面的機能の高度発揮と計画的かつ適切な森林整備を促進するため、森林所有者等が行う森林の現況調査やその他の作業への支援を実施するために要する経費
2. 紀州材需要拡大対策支 援事業 ㊦	114,235	116,318	紀州材の需要拡大を図るため、公共施設等や民間住宅への紀州材利用を促進するために要する経費
3. 紀州材販路拡大支援事 業 ㊦	12,916	14,227	紀州材の販路拡大に向けた取組を支援し、紀州材販売体制を強化するために要する経費
4. 東京五輪2020・紀州材 ブランドPR事業 ㊦	605	605	「紀州材ブランド」のPRを図るために、東京2020オリンピック・パラリンピック選手村ビレッジプラザで用いた紀州材のレガシー利用に要する経費
5. ㊦攻めの“紀州林業” 推進プロジェクト事業㊦	47,500	—	丸太の付加価値の向上を図り、原木市場を活性化させるため、強度等の表示に係る経費を支援するとともに、都市部における販路開拓のため、紀州材を取り扱う工務店の取組支援に要する経費
<b>III 林業構造改善対策費</b>			
1. 低コスト作業システム 整備事業 ㊦	6,266	—	素材生産の効率化及び労務負担の軽減を図るため、高性能林業機械の導入支援等に要する経費
2. 林業成長産業化地域創 出モデル事業 ㊦	6,200	24,354	森林の経営・管理を意欲と能力のある林業経営体へ集積・集約するとともに、川上から川下までの連携による生産・加工・流通コストの一体的な削減を図る取組の支援に要する経費
<b>IV 山村振興対策費</b>			
1. 住みよい山村集落総合 対策事業 ㊦	34,357	38,962	山村資源の活用及び集落基盤の整備を総合的に支援し、安全・安心な活力ある山村集落づくりを図るために要する経費
<b>V 林道費</b>			
1. 補助林道事業 ㊦	658,755	790,818	林業生産コストの低減及び森林整備の促進を図るため、林道の整備に対する支援に要する経費
2. 森林路網整備促進事業㊦	47,700	25,000	間伐等の森林整備の飛躍的促進及び木材生産量の増大のため、路網の整備に対する支援に要する経費
<b>森林整備課</b>			
<b>I 林業総務費</b>			
1. 保安林整備管理事業㊦㊧	2,778	4,213	知事権限に係る保安林の指定・解除及び保安林の適正な維持管理を行い、保安林機能の充実強化を図るために要する経費
2. 「企業の森」推進事業㊦	2,445	2,552	環境貢献に関心のある民間企業等の資金や人材の導入による産官連携した森林整備・環境貢献等を進めるため、新たな企業等の誘致推進に要する経費
3. 紀の国森づくり基金活 用事業 ㊦	393,921	398,240	森林を県民の財産として守り育て次の世代に引き継ぐため、間伐等の森林整備、森林の公有林化、子供達への森林学習及び県民が幅広く参加するための公募型事業等を行うために要する経費

	R 3	R 2	
<b>II 森林病虫害防除費</b>			
1. 森林病虫害等防除事業 ㊦㊧	38,802	38,759	森林病虫害等防除法に基づき、特別防除、地上散布、伐倒駆除等の防除対策を行い、松くい虫被害を軽減させることに加え、森林病虫害等による森林への加害を防止し、森林の保全を図るために要する経費
<b>III 造林費</b>			
1. 優良種苗育成事業 ㊦	5,700	4,958	林業生産の増大及び林業の安定的発展を図るため、優良な種苗を育成・供給するために要する経費
2. わかやま森林と緑の公社事業 ㊦	230,405	224,885	わかやま森林と緑の公社が行う間伐等に必要な資金の貸付に要する経費
3. 植物公園緑花センター等管理事業 ㊦	71,182	72,605	緑花センター及び根来山げんきの森の管理運営を指定管理者に委託することにより、緑と花を楽しめる野外レクリエーション施設として良好に運営するために要する経費
4. 森林環境保全整備事業㊦	763,370	836,946	県土の保全、水資源のかん養及び自然環境の保全等、多様な機能を総合的に発揮させるための森林整備に対する補助に要する経費
5. 森林資源循環利用促進事業 ㊦	220,000	250,000	主伐時の集材と再生林の効果的・効率的な実施に向け、意欲と能力のある林業事業者を対象とした支援や搬出間伐の推進等に対する補助に要する経費
<b>IV 治山費</b>			
1. 一般治山事業 ㊦	1,803,477	1,908,560	集中豪雨や台風等の自然災害により荒廃した山地の復旧及び地すべり指定地域内において、抑制工事等を実施し、災害の未然防止を図るために要する経費
2. 県土防災対策治山事業㊦	153,700	167,178	人家・公共施設に被害を及ぼす山崩れ及び治山施設災害等のうち国庫補助の対象とならない小規模災害に対し、県営及び市町村補助により対策工を実施するために要する経費
3. 民有林直轄治山事業負担金事業 ㊦	211,675	257,273	平成23年9月の台風12号災害箇所のうち、事業規模が著しく大きく、高度な技術を要する箇所において、国が実施する事業に係る負担に要する経費
<b>V 県有林費</b>			
1. 県有林経営管理事業㊦㊧	14,259	20,253	県有林の造成に必要な保育管理等に要する経費

## <水産局>

### 水産振興課

#### I 水産業総務費

1. 水産業振興事業 ㊦	21,980	21,381	水産物の流通促進や学校給食への魚、鯨肉の提供等、水産業の振興に要する経費
2. 南紀白浜空港を活用した水産物販売促進事業㊦	1,041	1,200	県産魚の首都圏への販路拡大及び知名度の向上を図るために行う販売促進に要する経費
3. 紀州の魚「特選出荷」支援事業 ㊦	1,677	1,267	漁家経営の安定を図るため、漁業者や地域の水産流通関係者が一体となり、統一基準に基づく選別や鮮度保持を行い出荷することで、県産魚の魚価向上を目指す取組の支援に要する経費



	R 3	R 2	
<b>II 水産業振興費</b>			
1. 栽培漁業推進事業 (Ⓜ)	2,785	2,995	栽培漁業の推進を図るため、稚魚等の放流に関する調査・指導に要する経費
2. 栽培漁業センター運営事業 (Ⓜ)	56,873	57,906	栽培漁業基本計画の効率的な実施を図るため、栽培漁業センターを運営し放流用種苗の生産に要する経費
3. ブルーツーリズム推進事業 (Ⓜ)	7,665	8,953	漁村が持つ豊かな観光資源を活用し、漁家所得の向上を図る体験・交流施設の整備等の取組を支援するために要する経費
4. 次代につなぐ漁村づくり支援事業 (Ⓜ)	27,090	17,494	漁村の将来像の実現に向けた実行計画に基づき、漁協が実施する新規担手の確保・育成や、中核的な漁業者の育成を支援するために要する経費
5. 産地市場の拠点化支援事業 (Ⓜ)	27,144	35,155	産地市場の拠点化に向け、水産物の集約化と市場機能強化を促進する取組を支援するために要する経費
6. 不漁に強い漁業経営グループ創出事業 (Ⓜ)	12,806	12,829	不漁時でも漁業が継続できる足腰の強い漁業経営グループを創出するため、収入源の複合化を図る取組の支援に要する経費
<b>III 漁業構造改善費</b>			
1. 水産基盤整備事業 (Ⓜ)	30,250	283,474	沿岸漁場の整備拡充を図る取組の支援に要する経費
2. 磯根漁場再生事業 (Ⓜ)	3,952	4,160	磯焼け等により機能が低下している磯根漁場の再生を図るため、藻類移植、磯掃除、食害生物駆除等の取組の支援に要する経費

## 資源管理課

### I 水産業振興費

1. 内水面漁業振興対策事業 (Ⓜ)	7,290	8,090	本県の主要河川において、内水面水産資源の増殖を図るため、あゆ・あまごの種苗放流、あゆ産卵場の造成及びカワウ対策の取組を支援するために要する経費
2. 漁場環境保全等モニタリング事業 (ⓂⓂ)	1,576	1,865	漁場環境維持保全のためゴミや障害物を除去する外、水産物の安全安心確保のための貝毒検査、赤潮による漁業被害防止・軽減のための調査に要する経費
3. 資源管理・回復推進事業 (ⓂⓂⓂ)	1,986	2,122	資源の持続的利用を図るため、資源管理指針・資源管理計画制度及びTAC（漁獲可能量）制度の円滑な実施に要する経費
4. ④スマート養殖漁業推進事業 (Ⓜ)	13,312	—	養殖漁業の拡大を図るため、IoTを活用した最新技術の導入に取り組む養殖事業者を支援するために要する経費

### II 漁業取締費

1. 漁業取締事業 (Ⓜ)	103,623	116,306	漁業秩序の維持、水産資源の保護を図るための漁業取締り及び漁船等の安全操業促進に要する経費
---------------	---------	---------	--